

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



ガバナー月信
Vol. 3

2020
September

9

Copy for members

To Club Presidents and Secretaries in District 2790(CHIBA)



勝浦大漁まつり「ほら、大漁」の掛け声で神輿の渡御、
夜は小江戸情緒溢れる屋台披露、漁師町らしく「神輿の舟渡」で締めくくり。



日本のロータリー 100 周年

芝 染太郎 (1870 ~ 1949)

日本のロータリー史上最悪の受難期とされる 1938 ~ 40 年代に、日本のロータリークラブの「専任幹事」を務めた人。愛媛県の吉田出身で、東京 RC 会員。「英語の達人」であり、昭和初期には『Japan Times』の社長でもありました。

1939 年 6 月には、全権を委任され、一人アメリカのクリーブランド国際大会に出席。得意の英語を駆使して、日本ロータリーの生き残りを賭け「日満ロータリー連合会」を誕生させたことで、知られています。

国際ロータリー第2790地区 ガバナー 漆原 摂子

地区スローガン「クラブが主役となり、奉仕の理念の実践を！」

ロータリー特別月間／基本的教育と識字率向上月間・ロータリーの友月間



ロータリーは機会の扉を開く

基本的教育と識字率向上月間によせて



国際ロータリー第 2790 地区

2020-21 年度 ガバナー 漆原 摂子 (勝浦 RC)

識字率の現状

識字率とは文字の読み書きが出来る人の割合のことです。日本では初等教育における義務教育化が功を奏し、純就学率は男女ともに 100%、識字率についても世界上位に位置付けられておりますが、世界では識字率が 80% に満たない国や地域が多々あります。2017 年のデータですが、文字の読み書きが出来ない人は約 7 億 5000 万人、15 歳以上の 6 人に 1 人となっています。

識字率が低い国の背景

識字率の低い国や地域は、第 2 次世界大戦後に独立した開発途上国に多く、その後も紛争や差別によって経済的困窮を極めている背景があります。学校に通えない子どもが多く、また女子よりも男子の教育を尊重する傾向があります。

どのようなリスクがあるか

文字が読めない・計算が出来ないなど、最低限の教育を受けられないことは、どのようなリスクがあるのでしょうか。

まず日常における危険を認識するための警告などの文字情報が理解できず、命の危機にさらされます。計算が出来ないことは、就業に必要な技術や情報の習得に不利ですし、賃金を騙されるといった可能性も含んでいます。必要な知識や技術を持てず、識字もままならない状況は、仕事を選ぶことが出来ず、子どもたちの世代まで貧困といった負のスパイラルに陥ることもあります。

地区内ロータリークラブの活動実績

「基本的教育と識字率向上」は、国際ロータリーとロータリー財団が定める 6 つの重点分野の 1 つです。世界で多くのロータリアンが、財団の補助金を利用したり、他団体と協力をして、この問題解決のための活動を実施しています。当地区内クラブでも、地区補助金を利用して海外への支援が実施されておりますが、一部をご紹介します。

● 2018-19 年度

ラオス国へ図書館建設・図書寄贈 (千葉港 RC)

カンボジア・スマオン小学校教室の屋根修理 (東金 RC)

● 2019-20 年度

ミャンマー小学校舎改修及び学用品寄贈 (船橋東 RC)

ベトナム・ハノイ市の 3 中学校へ教材支援 (木更津 RC)

タイ・アカ族の小学校補修と教室増設 (柏 RC)

タイ・アカ族の村及び学校の環境整備 (柏西 RC)

開発途上国への支援の取り組み

まずは全ての子どもたちに、教育を受ける機会を整え、文字の読み書きができることを増やすこと、それが環境に変化をもたらし、将来の貧困からの脱出を促して、国と地域の経済そのものの発展に繋がるはずです。また開発途上国には、成人でも読み書きができない人がいることを忘れてはいけません。これらの子どもたちや成人への支援は主に海外での活動となるため、実施にはハードルがやや高いかもしれませんが、本当に困っている人々に役立つことをするのがロータリアンの使命の一つです。新しい活動の扉を開く取り組みを、クラブ内で検討してみたいかがでしょうか。

委員長挨拶



「クラブ奉仕・会員基盤向上委員会
委員長就任にあたり」

クラブ奉仕・会員基盤向上委員会
委員長

中村 俊人（柏東 RC）

2020-21 年度クラブ奉仕・会員基盤向上委員会の委員長を拝命致しました柏東 RC の中村と申します。どうぞよろしくお願いを申し上げます。

ここ数年の歴代 RI 会長が掲げております RI 方針の中で、ロータリーの 4 つの優先事項の実践及び会員維持や増強について述べられています。

『クラブとして、いかに会員との活動に於いて共有を維持するか、またクラブにふさわしい新会員を募れるか』と掲げられていますが、地区内各地域に於いて様々ですが、クラブの会員が共に参加でき、奉仕活動に結び付く中長期のクラブ戦略として方向付けをして頂く中で、地域に於いて社会奉仕や国際奉仕等クラブの活性化に結び付くよう促していきたいと考えています。

この度の新型コロナウイルス感染症による様々な

事態となった場合、三密の自粛を求められています。今回のような緊急を要し、例会等の開催自粛を求められる場合、クラブ例会や委員会の開催をインターネットなどを通じて連絡を取り合えるようにする事も一案ではないかと思えます。

地区管理運営委員会の各委員会とも連携し合い、各クラブ内の活性化の一環として、ロータリアンが楽しめる計画を立案して頂き、会員同士が共に行動をされた上で地区フェローシップ委員会への参加や、広報・公共イメージ委員会からのアドバイス等、会員仲間が奉仕活動に結び付き、会員増強へと繋げられる事を目標に委員会として推奨していきたいと考えております。

地区スローガンである「クラブが主役となり、奉仕の理念の実践を！」に繋がる一役に結び付けられるように、各クラブ会長の皆様には是非一歩踏み出して頂き、クラブ活性化を目指し会員の増強へ向けての長期計画をして頂く為のサポートを考えておりますので、どうぞ宜しくお願いを申し上げます。



「就任のごあいさつ」

広報・公共イメージ向上委員会
委員長

吉田 正子（大原 RC）

ロータリーの誇りのシンボルである歯車のマークを見て、ロータリーのマークだとわかる人がどの程度いるでしょうか。「ロータリーとは？」「ロータリークラブとは？」まだまだ質問されることが多い昨今です。ロータリーに対する思い・考え方は各ロータリアンで多少異なると思いますが、ロータリーの認知度の向上は会員みなさんの希望する思いであることでしょう。

他の奉仕団体との差別化、公共イメージの向上は日々の積み重ねにより出来上がっていくものです。ロータリーのブランディングには、会員やクラブが行動・活動するにあたり「ロータリーらしさ」の意識が常に根底にあることが必須であると考えます。

さて会員の皆様は地区ホームページの「クラブの活動状況」をご覧になったことがあると思います。

広範囲である地区内の各クラブがどのような活動をしているのかあまり知られていないのが現状です。現在はコロナ禍により活動をするにはかなりの制限がある事でしょう。このような状況下ですが、小さなことでも情報を発信して頂きクラブ相互で情報の交換ができれば、クラブの活性化・会員維持拡大の一助になると思います。また「委員会」のページには地区委員会からの情報も掲載しております。

最後に「MyRotary」ですが、7月現在当地区の登録率は30%弱です。「MyRotary アカウント登録方法」を地区ホームページの広報・公共イメージ向上委員会のページに掲載しておりますので、参考にして頂き、是非ご登録をお願いいたします。また登録をされた方は1回でも多くアクセスをして、どのような内容が掲載されているのかを確認して頂きロータリー活動にご活用ください。

管理運営統括委員会の皆様のご協力を仰ぎながら、当委員会は活動してまいりますので宜しくお願い申し上げます。

委員長挨拶



「就任のごあいさつ」

ロータリー研修委員会
委員長

海寶 勘一（千葉西 RC）

ロータリー研修委員会の役目を考えてみますと、ロータリー歴に関係なく一人一人の会員自身が率先して、ロータリーの基本的な歴史や理念と情報に親しみ、意識を高め実践に移すことを良く理解できるための環境作りこそが、とっても大事であると思います。各クラブの皆さまと一緒に、ロータリー精神の本質を学び取り、漆原摂子ガバナーのスローガンである「クラブが主役となり、奉仕の理念の実践を！」を心掛けたいものです。

当委員会は専門家の集まりでもなく指導者集団でもありません。あくまでも会員の皆さんと一緒に学び合える機会の扉を探しだし、開いてみたいものです。その為にも、クラブの戦略計画が具現化されビジョンの確立に向けて、クラブ会員同士の意識が高まることを期待しております。当委員会活動は、数クラブの代表が一つのチームになっ

て会合し、気軽な「ロータリー談義」を語り合う環境の構築を目指します。コロナ禍が引き続き懸念される重苦しい世の中ですが、感染予防に配慮をしつつ、時には身近にいらっしゃる地区先達パストガバナーをお仲間に誘い、ロータリー情報やクラブ運営についての教えや学びを得る、自由闊達な語り合いの場となることを願っています。ロータリーは様々な人生観や職業観をもつ仲間が集い、年齢や立場の違いを超越し尊重し合う友情を育成させ、自己研鑽に励む場であることを再認識する機会でもあります。ロータリーは利己と利他の調和を図る人生哲学だと学びました。また、クラブ例会や様々な奉仕活動を通して、常に切磋琢磨するロータリー環境は、人生道場そのものであると先達の書物が示唆しています。そのロータリー理想郷の実現にむけて、常に自己研鑽を心掛けができる、多くの信頼しあえる良き仲間たちとの善良な交流と活動を目指し深める必要があります。「ロータリー談義」を通しクラブの壁を超えた交流の場から、誠心誠意に語る価値ある扉を開き、ロータリアンとしての持続可能な成長ができる、良き機会となることを楽しみに期待しております。



「クラブが主役となるために、
RLI を経験し、活用しよう」

RLI 推進委員会
委員長

山下 清俊（市川東 RC）

RLI(The Rotary Leadership Institute:ロータリー・リーダーシップ研究会)は、ロータリアンが自らのリーダーシップを磨いていく際に活用できるプログラムを実施する、地道な「草の根連合組織」です。現在すでに多地区合同プログラムとして全世界の多くの地区で導入されており、日本においても全34地区中24地区で導入されています。

RLIのプログラムでは、ディスカッションリーダー(DL)から与えられたテーマに関して、参加者同士が議論を交わす事で、参加者一人ひとりがロータリーに関して様々な角度から考える機会となり、新たな気づきを得ることができます。また、それぞれのクラブが持つ多様性を認め、自クラブの状況を客観的に見る事でクラブの更なる可能性を見出すことができます。

RLIに参加することで、ロータリーについて「語り合う楽しさ」を知り、それがクラブで共有化され

ると、クラブについて、またその奉仕活動について自ずと語り合いが進み、その結果クラブの活性化につながることを期待できると思います。まさに2020-21年度の地区スローガン「クラブが主役となり、奉仕の理念の実践を！」を達成するために、このRLIを経験し、活用することがうってつけではないでしょうか。皆様、一緒になってRLIでのディスカッションを愉しみましょう。

当地区のRLIは先達が他地区のRLIに参加された時代から今年度で10年になります。これまで既に376名の方々が参加し、多方面でご活躍されています。ここで、更に多くの方々にRLIにご参加いただき今年度地区スローガン「クラブが主役となり、奉仕の理念を実践を！」をしましょう。

2019-20年度では、新型コロナウイルスへの対応で、全プログラムを終了することができませんでした。この残った分を含め、本年度で実施してまいります。開催にあたっては、安心安全を最優先し、新型コロナウイルス対策も導入して参ります。場合によってはリモートでの開催も視野に入れております。是非ともふるってのご参加、お待ち申し上げます。

委員長挨拶



「フェローシップ・親睦活動の促進」

フェローシップ・親睦活動委員会
委員長

野城 隆憲（千葉西 RC）

本年度、フェローシップ・親睦活動委員会の委員長を拝命致しました、千葉西 RC の野城と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

「ロータリー親睦活動の要覧」にはロータリー親睦活動によって、会員は生涯にわたる友情を築くだけでなく、自らの関心を保ち、活動への意欲を一層高めながらロータリーに積極的にかかわっていくことができると記されております。

漆原摂子ガバナーの運営方針の中の一つとしてクラブ内での研修でロータリーを学び、かつ親睦を通して仲間意識を高めることが更なる次への Service の土台となると述べられております。

フェローシップ・親睦活動委員会として地区内での『親睦活動の促進』をすることが会員の絆をより強いものにし、クラブの奉仕活動や会員の増強にも

繋がっていくと考えております。そのために地区管理運営各委員会と連携を取り活動して参ります。そして現在、地区の親睦活動の中では野球リーグ、二輪車同好会、女性交流会、スリランカクラブが活動をされておりますが、各会へのお手伝いと今後地区として新規の親睦会の可能性を模索して参ります。

活動計画として

1. 地区親睦グループ（野球リーグ・二輪車同好会・女性交流会・スリランカクラブ）のサポート
2. 管理運営各委員会との合同セミナーの開催
3. その他フェローシップ・親睦活動に関わる事項

以上でございます。

最後に地区各委員会と連携し、クラブ・地区内の活性化に役立てるよう活動して参りたいと思います。

現在コロナ禍で難しい状況でございますがよろしくお願い申し上げます。



「職業奉仕委員会委員長挨拶」

職業奉仕委員会
委員長

高橋 潤一（新千葉 RC）

2020-21 年度ホルガー・クナーク RI 会長は RI テーマを「ロータリーは機会の扉を開く」とし、漆原摂子ガバナーは地区運営方針（スローガン）を「クラブが主役となり、奉仕の理念の実践を！」と決めました。ロータリークラブが誕生して 115 年が経ち、また日本にロータリークラブ（東京ロータリークラブ）ができて 100 年を迎えることができました。地域社会情勢、経済状況が大きく変わる中「革新性と柔軟性」を考え、奉仕活動もより良いものを追求しなければならないと思われます。4 つの優先事項を柱にプロジェクトの立案と計画をお願いしたいと思います。日本のロータリーが大切にしている職業奉仕は五大奉仕部門の中の第二の奉仕部門であり、その他の奉仕部門と同じように奉仕プロジェクトの実践が必要です。自己の職業の品位と道德水準を高

め、社会から尊重される存在になることだけで満足するのではなく、クラブが開発した実際の奉仕プロジェクトに積極的に参加することが求められています。近江商人がお手本の「三方良しの精神」の「売り手良し、買い手良し」は経営理念として大切に育み、そして「世間良し」は実際の奉仕プロジェクトを企画して実践することが我々ロータリアンの使命です。職業奉仕とは自分のスキルや知識・人脈など持てるものを使い、個人やクラブで、時には他の団体と協力して、奉仕対象が明確で効果が期待できるプロジェクトを企画・実践する事です。つまり、自分の職業に対する姿勢をただし職業人としての誇りを持つことだけで満足するのではなく、ロータリアンとして自分の持てるスキルを活かして奉仕プロジェクトを企画・実践することが五大奉仕部門の一つである「職業奉仕」であると理解して頂きたいのです。

職業倫理を守ることは職業人であるロータリアンの絶対的必要条件です。そして、実際に奉仕プロジェクトを実践することがロータリアンとして満足出来る為の充分条件であります。

委員長挨拶



「社会奉仕委員会委員長挨拶」

社会奉仕委員会
委員長

大野 雅章 (千葉RC)

社会奉仕委員会は地元のニーズに取り組むクラブの社会奉仕プロジェクトを支援する役割を担っています。

それはすなわち以下の方法による支援です。

- ・ 地元団体、地区委員会、奉仕に取り組む他のロータリーグループをクラブに紹介することで、クラブによる社会奉仕を援助する。
- ・ 各自の才能や職業スキルを生かして奉仕プロジェクトを計画、実施するようクラブ会員に奨励することで、職業奉仕を推進する。
- ・ 社会奉仕活動を実施し、成功例を紹介するようクラブに奨励する。

(MyRotary より一部抜粋)

具体的には

- ① 当委員会主催のセミナーを通じた奉仕プロジェ

クトの必要性の啓蒙と事例紹介

- ② 卓話を通じた奉仕プロジェクトの必要性の啓蒙と事例紹介

- ③ 地区補助金審査へ参画し事例収集と奉仕プロジェクトの評価と支援

を実施してまいります。

また本年度はコロナ禍の中での奉仕のあり方も模索してまいります。

ロータリーの基本理念である奉仕の理念 (The Ideal of Service) とは「他人を思いやり、他人のためになることをしようという考え方」です。そしてその目的は「意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励しこれを育むこと」。ロータリアンにとって奉仕プロジェクトはその考えを実現するための手段です。クラブが地域のニーズを捉え、奉仕を受ける相手にとって有効な奉仕プロジェクトを計画し実践していきましょう。

「クラブが主役となり、奉仕の理念の実践を！」

社会奉仕委員会は会員の皆さんが奉仕の理念の実践をするための手助けをしてまいります。



「国際奉仕委員会委員長挨拶」

国際奉仕委員会
委員長

高田 新也 (柏RC)

新型コロナウイルスの感染拡大により各会員の経済活動もままならず、各クラブにおいても通常の例会を開くことができずに、活動が停止していたり、ZOOM 例会、理事会を開いてコロナ禍の新しいロータリー活動を模索していたクラブもあると思います。6～7月より徐々に例会が開かれ、通常のロータリー活動が始まりつつある中、再び新型コロナウイルス感染が広がり始めているようです。

今年度は、国際奉仕事業を行う予定のクラブの海外での直接奉仕は、様子見、延期等になっているのではないかと思います。残念ながらプロジェクトが中止になる場合もあるかもしれません。

このような状態下の中での「ロータリーの奉仕活動はどのようにしたら良いのか？」職業、社会、国際奉仕統括委員長のもと奉仕委員会内での話し合い

がもたれております。例年のような各クラブ代表が集まっての奉仕セミナー開催は新型コロナウイルス感染が収束してからになると思いますが、情報発信はしていきたいと思っています。

漆原摂子ガバナーは地区スローガンを「クラブが主役となり、奉仕の理念の実践を！」と発表しました。クラブがその規模や地域性を鑑み、どのような奉仕活動がクラブ会員や相手にとって有効なのかを計画を立てて実践する。行動することがRIの4つの優先事項のサークルを回すことになる」と説明されました。

国際奉仕委員会は、このスローガンに沿って、補助金プロジェクト委員会、財団委員会、ロータリアン行動グループ、ロータリー財団専門家グループ、奨学生・学友小委員会と横断的に協力し、各ロータリアン、クラブの国際奉仕活動の計画立案のサポートをし、クラブが奉仕活動を実践し周囲によりインパクトを与えることに繋がればと思っています。その為に、活動に役立つ情報の提供や、新たなリソースをご紹介します。国際奉仕活動・親睦活動を一緒に考えたいと思います。

委員長挨拶



「インターアクト小委員会
委員長挨拶」

インターアクト小委員会
委員長

小沢 恒夫（茂原中央RC）

第2790地区インターアクト小委員会委員長に就任させて頂きました。1年間よろしくお願いします。

インターアクトという言葉は、International（国際的）+Action（活動）を意味します。

インターアクトクラブ（以下IAC）は12歳から18歳までの青少年・高校生のためのロータリー提唱の奉仕クラブで、楽しく意義ある奉仕プロジェクトに参加する機会を青少年に与える組織です。第2790地区では現在14のRCと千葉県高等学校文化連盟とで協力し14校のIACが活動しています。

IACは毎年2種類の奉仕プロジェクトを実施しております。

1つは「学校や地域社会に奉仕をするプロジェクト」もう1つは「国際理解を推進するプロジェクト」です。このような活動を通じて生徒たち（インター

アクター）は、指導力や積極性を培い、新しい友人に出会います。

2020-21年度の行事は、8月に「第54回インターアクト年次大会」を県立大原高等学校IAC（大原RC提唱）が主催で準備を進めていましたがコロナの影響で中止。また、国際奉仕・国際理解活動として11月に計画しておりました「第33回国外研修」を通じて学ぶプログラムも中止の方向です。

今年度は終息が見えないコロナ禍で前期プログラムの開催、そして合同会議も出来ない状況です。今後の事業計画に対し初のオンライン会議を行い、2021年2月のRYLAにインターアクターを積極的に参加してもらえるようにIAC校と提唱RCと共有しました。2021年5月には未来のリーダー育成の為に「第53回指導者講習会」を千葉経済大学附属高等学校（新千葉RC提唱）が主体となって社会奉仕事業を実施する予定です。

IAC内の情報交換だけでなく、RAC・RYLA・青少年交換委員会との交流も深め、RCに繋いでいければと考えます。ご協力よろしくお願いします。



「ローターアクト小委員会
委員長挨拶」

ローターアクト小委員会
委員長

原田 宗広（千葉若潮RC）

昨今、ローターアクトを取り巻く環境は激変しています。まず、ローターアクトクラブもRIの加盟クラブに含まれることとなりました。そして年齢制限の撤廃は今年度から運用され、ローターアクトの入会資格は18歳以上の若い成人と定義されました。また、提唱ロータリークラブがなくても独自で設立することもできます。人頭分担金も2022年7月より支払うこととなります。このようにロータリーの中におけるローターアクトクラブの地位は確実に向上しており、重要となっています。

そんな中、当地区では現在6つのクラブで活動しています。（習志野中央RAC、市原中央RAC、千葉科学大学RAC、千葉マリンRAC、佐倉中央RAC、鴨川RAC）

2019-20年度は2月に成田の地で第5回日韓台三カ国国際交流会を当地区ホストで開催し大盛況のうちに終わることができ、地区ローターアクトは非常

に盛り上りを見せています。この良い流れのまま本年度も会員増強と体制強化に努めていきます。

会員増強は他の青少年委員会との連携が有効的と考えます。他の委員会行事に積極的に参加しPR活動を行い会員増強に繋げていきます。体制強化には各クラブ例会の質の向上と奉仕活動の充実が重要だと思います。いずれにしてもローターアクトの発展、繁栄にはロータリークラブの支援なくしては実現できません。昨年度から地区ローターアクト会長・幹事会を各クラブの持ち回りで開催するようになり、提唱クラブのロータリアンの方々とともに接する機会が多くなっています。この形を継続していくことで提唱クラブとの関係強化を築いていきます。これからローターアクトはロータリーの様々なシーンで活躍を見せてくれることと思います。未来を担うのはいつの時代も若者たちです。その若者たちに様々な専門知識を身につけていただき、指導力も兼ね備えた次世代のリーダーへ導いていくことが我々ロータリアンの使命ではないでしょうか。一つでも多くの提唱クラブが増えることに期待します。

今年度も皆様方のご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。

2019-20年度受賞者一覧

(敬称略)

地区の表彰については本来であれば例年、地区研修・協議会プログラム（第1部）本会議の中において受賞のクラブ、また、受賞者個人の皆様に壇上にご登壇頂き、当該年度ガバナーより表彰を頂いておりました。

今年度の地区研修・協議会はオンラインにての開催となり、受賞者のご紹介が冊子資料の掲載という形のみとなっておりますので、あらためまして、地区内全ての会員の皆様にここにご紹介申し上げます。

クラブ奉仕活動優秀クラブ

《クラブ会報優秀クラブ》

千葉北ロータリークラブ
柏南ロータリークラブ

《社会奉仕活動優秀クラブ》

千葉ロータリークラブ
富津中央ロータリークラブ
富津シティロータリークラブ
鴨川ロータリークラブ
鋸南ロータリークラブ
我孫子ロータリークラブ

《国際奉仕活動優秀クラブ》

柏ロータリークラブ
柏西ロータリークラブ
柏南ロータリークラブ

《青少年奉仕活動優秀クラブ》

新千葉ロータリークラブ
富津中央ロータリークラブ
勝浦ロータリークラブ

《奉仕活動優秀クラブ》

柏西ロータリークラブ

奉仕活動優秀ロータリアン

野本 茂雄（千葉 RC）
森 部 彰（新千葉 RC）
立石 泰之（富津シティ RC）
渡邊 昌俊（勝浦 RC）
関 一 憲（勝浦 RC）
堀田 了誓（鋸南 RC）
清水 一成（鋸南 RC）
寒郡 政雄（富里 RC）
伊 藤 実（柏東 RC）
朱 孝（習志野 RC）
山本 美代子（習志野中央 RC）
古谷 信承（野田セントラル RC）

感謝状 -クラブ-

千葉西ロータリークラブ
柏西ロータリークラブ

感謝状 -会員以外-

千葉県立千葉商業高等学校 校長 岩瀬 俊彦
千葉県立千葉商業高等学校 教諭 村川 幸子

9月9日は秋の菊花を愛でる日です。1年前のこの日早暁、房総を大型台風が直撃し、記録的な暴風雨災害となりました。

10月にも大雨災害が続き、未曾有の被災に地区内からは力強い自助、共助の社会奉仕活動が立ち上がりました。

国際奉仕、青少年奉仕部門では、質の高い奉仕活動が進んでいる現実が反映されました。

地区活動では、ロータリーカードの普及や、学友会の活動に垣根を超えた友好、交流の端緒が開かれました。

(コロナ禍の現実で、誌上での披露となりました。)

国際ロータリー第2790地区
2019-20年度ガバナー 諸岡 靖彦

寄付者紹介（敬称略）

ロータリー財団寄付

メジャードナー



諸岡 靖彦
(成田 RC)



石川 邦紘
(成田コスモポリタン)



朱 孝
(習志野 RC)



飯生 高一郎
(八千代 RC)

マルチプル・ボール・ハリス・フェロー



竹尾 白
(千葉南 RC)
12 回目



高橋 宏資
(銚子 RC)
8 回目



寒郡 政雄
(富里 RC)
8 回目



椎名 博信
(習志野 RC)
8 回目



寒郡 茂樹
(富里 RC)
7 回目



金親 博榮
(千葉南 RC)
6 回目



堀口 路加
(成田 RC)
6 回目



矢部 和男
(富里 RC)
4 回目



石引 美貴
(市川南 RC)
3 回目



宮内 清次
(銚子 RC)
3 回目



石澤 幹郎
(富里 RC)
3 回目



山倉 健彦
(富里 RC)
3 回目



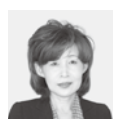
片岡 孝治
(成田コスモポリタン)
3 回目



鵜田 禮司
(習志野 RC)
3 回目



信太 秀紀
(銚子 RC)
2 回目



佐藤 直子
(銚子 RC)
2 回目



松永 達人
(富里 RC)
2 回目



椎名 康之
(富里 RC)
2 回目



原 幸司
(富里 RC)
2 回目



星本 慎児
(鎌ヶ谷 RC)
1 回目

新ボール・ハリス・フェロー



佐々木 隆幸
(船橋東 RC)



浅野 吉朗
(大原 RC)



鈴木 寛尚
(富里 RC)



岩野 英穂
(習志野 RC)

ポリオ・プラス



成田 温
(成田 RC)

米山功労者



石川 邦紘
(成田コスモポリタン)
76 回目



高木 恒雄
(船橋西 RC)
22 回目



鳥飼 三津男
(習志野 RC)
17 回目



竹尾 白
(千葉南 RC)
13 回目



諸岡 靖彦
(成田 RC)
13 回目



大岩 将道
(銚子 RC)
9 回目



石井 賢徳
(習志野 RC)
9 回目



堀口 路加
(成田 RC)
8 回目



成田 温
(成田 RC)
8 回目



寒郡 政雄
(富里 RC)
8 回目



新倉 多久磨
(千葉幕張 RC)
6 回目



上野 聡
(市原 RC)
6 回目



高橋 宏資
(銚子 RC)
6 回目



椎名 博信
(習志野 RC)
6 回目



飯合 幸夫
(柏西 RC)
5 回目



鵜田 禮司
(習志野 RC)
5 回目



寒郡 茂樹
(富里 RC)
4 回目



増田 彰司
(習志野 RC)
4 回目



星本 慎児
(鎌ヶ谷 RC)
3 回目



矢部 和男
(富里 RC)
3 回目



金本 元章
(柏西 RC)
3 回目



向後 保雄
(千葉南 RC)
2 回目



松永 達人
(富里 RC)
2 回目



山倉 健彦
(富里 RC)
2 回目



原 幸司
(富里 RC)
1 回目



鈴木 寛尚
(富里 RC)
1 回目



小溝 正行
(柏西 RC)
1 回目



相原 和幸
(習志野 RC)
1 回目



吉野 晴彦
(習志野 RC)
1 回目

新ロータリアン（敬称略）



畑中 靖博
(千葉 RC)
建築
6月2日入会



山浦 真幸
(千葉 RC)
建築
6月2日入会



伏見 保則
(千葉 RC)
送配電事業
6月2日入会



小柳 政和
(船橋西 RC)
地方銀行
6月26日入会



有田 鉄平
(船橋西 RC)
証券業
6月26日入会



宮田 貴史
(千葉港 RC)
通信事業
7月2日入会



浮ヶ谷 容徳
(松戸東 RC)
造園
7月3日入会



阿部 輝彦
(君津 RC)
放送関連サービス業
7月6日入会



川村 優子
(君津 RC)
警備保障
7月6日入会



生松 大典
(茂原中央 RC)
飲食業
7月7日入会



杉田 瞳
(茂原中央 RC)
介護・看護・保育
7月7日入会



関 祐一郎
(茂原中央 RC)
造園業
7月7日入会



渡邊 正伸
(茂原中央 RC)
とび・土木・建設業
7月7日入会



竹内 正守
(木更津東 RC)
鉄鋼業
7月8日入会



青野 真哉
(柏西 RC)
生命保険
7月10日入会



中元 広之
(千葉 RC)
新聞発行
7月13日入会



平井 弘康
(千葉 RC)
損害保険
7月13日入会



齋藤 友光
(千葉 RC)
書籍販売
7月13日入会



中川 晴美
(千葉 RC)
鉄道輸送
7月13日入会



山田 誠
(銚子東 RC)
普通銀行
7月14日入会



鈴木 陽介
(四街道 RC)
精米業
7月14日入会



飯生 喜正
(習志野 RC)
駐車場賃貸管理
7月15日入会



深山 孝夫
(木更津 RC)
為替銀行
7月16日入会



亀井 淳
(白井 RC)
運送業
7月20日入会



高木 信人
(成田コスモポリタン)
税理士
7月22日入会



田母神 博文
(千葉 RC)
電気工事
7月27日入会



山崎 剛
(千葉 RC)
建築
7月27日入会



田島 直輔
(千葉幕張 RC)
解体業
7月28日入会



兵頭 英治
(東金 RC)
大学
8月4日入会



土肥 美木子
(東金 RC)
技能教育
8月4日入会

物故会員（敬称略）



野崎 哲（船橋西 RC）

逝去日：2020年6月15日（享年65歳）

入会日：1999年7月9日



萩原 承平（多古 RC）

逝去日：2020年7月26日（享年69歳）

入会日：1984年6月1日

ロータリー歴：1989-90 クラブ幹事
1996-97 クラブ会長
2011-12 クラブ幹事

ご 報 告

令和2年7月豪雨に際し、第2700地区（福岡・長崎・佐賀）及び第2720地区（熊本・大分）よりガバナー会を通して支援の依頼がございました。

当地区では、コロナ禍に鑑み地区内クラブへの個別の義援金お願いは控えさせていただき、災害基金の余剰金より、各地区へそれぞれ100万円をお送りいたしましたことをご報告申し上げます。

国際ロータリー第 2790 地区（千葉）出席・会員数報告（2020 年 7 月）

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会数	会員数				
				2020 7/1	女性	当月	女性	増減
第1グループ	市川	100.00	3	42	4	43	5	1
	市川東	100.00	3	39	2	39	2	0
	市川南	91.00	4	23	2	23	2	0
	浦安	74.80	4	43	2	43	2	0
	市川シビック	80.35	4	33	0	33	0	0
	浦安ベイ	92.30	3	13	2	13	2	0
第2グループ	平均	89.74	3.50	32.17	2.00	32.33	2.17	1
	船橋	87.50	3	30	0	32	1	2
	船橋西	82.02	4	28	5	28	5	0
	鎌ヶ谷	89.47	4	26	1	26	1	0
	船橋東	88.83	3	27	2	27	2	0
	船橋南	93.18	4	13	2	13	2	0
第3グループ	船橋みなと	82.72	4	14	2	14	2	0
	平均	87.29	3.67	23.00	2.00	23.33	2.17	2
	千葉	73.89	4	98	5	104	6	6
	新千葉	100.00	4	53	0	57	0	4
	千葉西	83.95	4	51	5	53	5	2
	千葉中央	100.00	2	26	0	27	1	1
第4グループ	千葉幕張	56.08	4	37	4	37	4	0
	千葉東	79.47	3	23	1	24	1	1
	千葉若潮	63.46	2	31	1	31	1	0
	平均	79.55	3.29	45.57	2.29	47.57	2.57	14
	千葉南	66.54	4	51	5	51	5	0
	市原	58.01	2	59	5	62	6	3
第5グループ	千葉港	62.34	2	25	3	26	3	1
	市原中央	60.36	4	45	1	45	1	0
	千葉北	0.00	0	30	4	30	4	0
	千葉緑	72.18	2	23	2	23	2	0
	平均	53.24	2.33	38.83	3.33	39.50	3.50	4
	木更津	88.20	4	24	3	28	3	4
第6グループ	上総	62.20	3	15	0	15	0	0
	富津中央	75.00	4	36	5	36	5	0
	木更津東	84.43	4	43	7	44	7	1
	君津	78.96	3	57	5	58	5	1
	袖ヶ浦	91.00	4	26	4	27	4	1
	富津シティ	86.54	4	12	1	13	1	1
第7グループ	平均	80.90	3.71	30.43	3.57	31.57	3.57	8
	館山	81.50	4	49	4	49	4	0
	鴨川	82.07	4	33	5	32	5	△1
	勝浦	93.90	4	42	5	41	5	△1
	千倉	50.00	3	4	2	4	2	0
	鋸南	84.61	3	13	2	13	2	0
第8グループ	館山ベイ	67.71	4	24	0	25	0	1
	平均	76.63	3.67	27.50	3.00	27.33	3.00	△1
	茂原	83.16	4	57	5	57	5	0
	東金	96.43	2	18	2	18	2	0
	大原	92.50	4	10	1	10	1	0
	大多喜	66.66	2	6	1	6	1	0
第9グループ	成田空港南	81.11	3	29	0	29	0	0
	茂原中央	79.17	4	20	2	24	3	4
	大網	81.11	3	30	2	30	2	0
	東金ビュ-	92.30	1	13	1	13	1	0
	平均	84.06	2.88	22.88	1.75	23.38	1.88	4

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会数	会員数				
				2020 7/1	女性	当月	女性	増減
第8グループ	銚子	76.57	5	38	4	38	4	0
	旭	79.60	4	39	4	39	4	0
	八日市場	72.73	3	39	3	39	3	0
	銚子東	75.23	3	30	2	31	2	1
	平均	76.03	3.75	36.50	3.25	36.75	3.25	1
第9グループ	佐原	72.02	4	46	0	46	0	0
	多古	85.71	3	19	0	19	0	0
	小見川	95.77	3	26	0	27	0	1
	佐原香取	93.33	2	20	0	20	0	0
	平均	86.71	3.00	27.75	0.00	28.00	0.00	1
第10グループ	成田	74.61	4	64	4	64	4	0
	八街	96.51	3	29	3	30	3	1
	印西	90.95	4	14	1	14	1	0
	白井	66.85	4	11	1	12	1	1
	富里	67.85	4	33	1	34	1	1
第11グループ	成田コスモポリタン	61.72	5	71	0	72	0	1
	平均	76.42	4.00	37.00	1.67	37.67	1.67	4
	柏	75.79	4	64	8	64	8	0
	我孫子	78.90	4	32	3	32	3	0
	柏西	89.52	4	58	3	60	3	2
第12グループ	柏東	75.00	3	34	5	35	5	1
	柏南	78.08	2	39	9	39	9	0
	平均	79.46	3.40	45.40	5.60	46.00	5.60	3
	習志野	70.34	5	31	1	32	1	1
	八千代	93.39	4	54	0	54	0	0
第13グループ	佐倉	73.57	4	36	2	35	1	△1
	八千代中央	68.70	3	26	1	26	1	0
	四街中央	65.81	4	27	4	28	4	1
	習志野中央	71.21	3	45	5	45	5	0
	佐倉中央	65.22	2	23	6	23	6	0
第14グループ	平均	72.61	3.57	34.57	2.71	34.71	2.57	1
	松戸	100.00	4	60	0	60	0	0
	松戸東	91.45	4	44	0	45	0	1
	松戸北	82.26	2	33	0	33	0	0
	松戸中央	75.00	3	37	7	37	7	0
第15グループ	松戸西	87.65	3	27	0	27	0	0
	平均	87.27	3.20	40.20	1.40	40.40	1.40	1
	野田	82.59	4	55	6	56	6	1
	流山	77.08	3	16	3	16	3	0
	野田東	77.78	3	18	0	18	0	0
第16グループ	流山中央	79.66	3	20	1	20	1	0
	野田セントラル	77.08	4	24	1	24	1	0
	平均	78.84	3.40	26.60	2.20	26.80	2.20	1

クラブ数 82RC		
2020 年 7 月 1 日	地区会員数	2,726 人
2020 年 7 月 末日	地区会員数	2,770 人
2020 年 7 月 1 日	地区女性会員数	205 人
2020 年 7 月 末日	地区女性会員数	210 人
当月平均出席率		78.81%
増減		44
女性会員増減		5

ロータリーレートのご案内

↓地区HP

ロータリーレートのご確認につきましては、「地区HP」をご確認いただきますようお願い申し上げます。



9月は「ロータリーの友月間」です

10月の米山月間と同様、**日本独自の月間**です。2015-16年度から国際ロータリー(RI)の特別月間が変更になりました。

それに伴い、4月の「雑誌月間」がなくなったため、ロータリーの友委員会ならびに同理事会では、あらためて「ロータリーの友」について、考える時間をつくってくださいという思いで9月を「ロータリーの友月間」と決めました。



ロータリーの友

戦後1地区だった日本のロータリーが2地区に分割されたのが1952年7月。

その少し前、4月に大阪で開催された地区大会で、分割後の2地区が情報を共有できるようにと、雑誌の創刊が決まりました。その後、東西のロータリアンで協議した結果、1953年1月に『ロータリーの友』が創刊されました。創刊号は全て横書きで、発行部数は3,300部でした。

←ロータリーの友 創刊号(1953年1月号)

1980年7月号から『ロータリーの友』は、国際ロータリー(RI)の公式地域雑誌としての役割を担うことになりました。その後、公的な呼び方が変わり「ロータリー地域雑誌」となりました。ロータリアンは、その地域で国際ロータリー(RI)から指定されているロータリー地域雑誌(日本の場合は『ロータリーの友』)または『The Rotarian』を**購読する義務**があります。横組みが、国際ロータリーの方向性を意識した記事が中心である一方、縦組みは、投稿記事を中心に掲載しています。『ロータリーの友』が創刊された時の目的でもある、日本のロータリアンの間で情報を共有したいという気持ちを表わしているのが縦組みです。「友愛の広場」「私の一冊」「アットワーク」などさまざまな投稿コーナーがあります。さらに**今年度、2つの新企画が始まりました**。1つは、まんが「ポール・ハリスとロータリー」。ロータリーの創始者ポール・ハリスの生い立ちから「決議23-34」が制定されるまでのストーリーを、1年にわたり連載します。2つ目は「大人の着こなし図鑑」です。ロータリアンが着る機会の多いビジネススーツに改めて着目します。毎月テーマを決めてビジネスファッションのミニ知識を紹介します。お楽しみに!

ロータリーの友のウェブサイトは www.rotary-no-tomo.jp/ です

ウェブサイトから、投稿ができるようになりました。「『友』電子版ログイン」ボタンの下にある「投稿をお待ちしています」ボタンをクリックしてください。ご投稿お待ちしております!

『ロータリーの友』はロータリアンを結ぶ懸け橋です。『ロータリーの友』を是非ご活用ください。

(ロータリーの友委員会地区代表委員: 吉田理愛)